

## R3 新ひだか町立静内中学校

# 静内中学校が 育成を目指す資質・能力【6つの重点】

生きて働く「知識・技能」の習得

**1 各教科の学習内容を身に付けている**

**2 各教科に応じた学び方を身に付けている**

未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成

**3 課題を見つけ深く考え、解決している**

**4 相手や状況を考えて発言したり、行動したりしている**

学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養

**5 自らの学びをコントロールしようとしている**

**6 苦手なことにも粘り強く取り組もうとしている**

予測困難な社会を生き抜くためには、  
これらをバランスよく身に付ける必要があります

令和3年度の静内中学校では、予測困難な社会を生き抜くために必要な資質・能力を、上記のように6つに重点化してまとめました。これらの育成が図られるように、昨年度導入されたICT機器を最大限活用しながら、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を効果的に組み合わせ、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、教育活動を展開していきます。

また、新型コロナウイルス感染症の蔓延が継続している中ではありますが、学校行事や生徒会、部活動などは、中学生の成長に大きく寄与するものと認識し、必要な感染対策を行いながら、最大限実施していきたいと考えていますので、ご理解いただきたく存じます。

なお、昨年度から予告していた通り、今年度から学習評価を前後期で行います。従来年3回であった連絡票の配付は9月末と3月末の年2回となりますのでご承知方よろしくお願いたします。